



りんご箱

ケアセンター成瀬住民の会だより 第111号

2016年(平成28年) 11月 発行:住民の会広報委員会 電話:729-0617 発行責任者 塚本誠子

ケアセンター成瀬まつりを終えて

実行委員長

坂井 陽佳

11月6日、清々しい秋晴れの中、記念すべき第20回「ケアセンター成瀬まつり」が開催されました。

「ケアセンター成瀬まつり」はケアセンター成瀬住民の会、NPOアップルサービス、社会福祉法人創和会の三者が共催で行うこの時期恒例の地域イベントです。今年もバザーを中心に沢山のコーナーが出店されました。

当日は、開始の10時前にも関わらず、多くの方々が二つの入口に並ばれ、開場とともに地下のバザー会場は地域の皆様で溢れかえりました。



地下フロアにはバザーのほか、フリーマーケット、カラオケコーナーもあります。また、中庭では青空の下、ビール、焼き鳥の販売コーナーがあり、その隣りでは子供たちが元気に走り回っています。

バザー会場でお目当ての品を手に入れた皆様は、一階会場へ移ります。一階では、西嶋医院の医師、保健師による健康相談、南第3高齢者支援センターによるあんしんキーホルダーの受付、創和会管理栄養士による栄養相談コーナーが並んでいます。また優氣堂治療院による無料のマッサージコーナーでは、気持ちよさそうに疲れを癒している方が見られます。



更にケアセンター成瀬ご利用者の書道、寄木細工など素晴らしい作品が並んだ展示コーナー、NPOアップルサービス暖による美味しい食品販売と続いています。



正面玄関外に目を移すと創和会スタッフによるフードコーナー、子供向けのコーナーが広がっています。昨年好評だった焼きさんま、今年新たな試みの串団子は焼き立てを提供させて頂きました。他にも小学生以下無料のポップコーンもある。

り、子供コーナーでは、くじ引き、スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、パターゴルフ、お菓子すくい、紙飛行機作りと続きます。地域の子供たちが集まり、賑やかな声が響きました。

今年も本当に沢山の皆様にご来場、ご協力頂きました。

また、約150名の方々からバザー品のご提供を頂き、前日までの各種準備作業にも多くの方にご参加頂きました。

当日足を運んで頂いた皆様、このまつりの運営、準備に関わって下さった皆様はこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。有難うございました。

バザー収益金
373,162円

イベント用テント、プロジェクター、ビデオカメラの購入にあて、創和会、住民の会、NPOアップルサービスの共有で活用させていただきます。

(高齢者見守りハンドブックより)

高齢者を狙う悪質商法の手口

悪質事業者は、高齢者の孤独感や不安感に付け込んで勧誘します。高齢者の悪質商法被害の特徴として、次のことがあげられます。

高齢者の悪質商法被害の特徴

- ① 昼間、家に一人であることが多く、悪質な訪問販売などの被害にあいやすい。
- ② 孤独感から優しい言葉や親切的態度を信用してだまされやすい。
- ③ 強く勧められると断れないことが多い。
- ④ 健康や家の耐久性など、日ごろの不安に付け込まれやすい。
- ⑤ 誰とも相談せずに契約し、だまされたことに気づきにくい。
- ⑥ 被害に気づいても、自己の責任を感じて人に相談できない。
- ⑦ 認知症など判断能力が低下した高齢者が、被害にあいやすい。

高齢者見守りのポイント 早期発見、早期対応が大切!

★「どうしたの?」その一声から始めよう★

次のような様子が見られた場合は、さりげなく声をかけて、本人の気持ちを尊重しながら事情を聴いてください。

- 1 生活費が不足するなど、お金に困って節約を始めている。
- 2 不審な電話が頻繁にかかってきている。
電話口で困ったり、怖がったりしている。
- 3 宅配便が頻繁に届いたり、新しい商品や見慣れない段ボールが大量にあったりする。
- 4 見慣れない人(作業員風の人など)が度々出入りしている。
- 5 不審なカタログ、請求書、受領書などが大量にある。

★気づいたら★

消費者被害にあっているような場合は「一緒に消費生活センターに相談に行きましょう」と、最寄りの消費生活センターにつないでください。家族や周囲の方も相談することができます。

穏やかな日和となったこの日、出前講座は始まりました。受講者は60余名で、住民の会会員が主ですが、協賛の創和会ヘルパーステーション、ケアマネージャー、センター職員も多数参加しています。

消費生活センター相談員の中村絵津子氏を講師にお迎えして、資料は「高齢者見守りハンドブック」が配布され、それを参考にしつつ進行しました。

「悪徳商法捕り物帖」の上巻もあり、くつろぎながら啓発される趣向になっていました。

東京都消費生活総合センター出前講座 高齢者の消費生活トラブル

〜早期発見のために〜 9/11



高齢者を狙った悪質商

10月4日、研修委員会の6名の参加で、町田市の南に位置する芙蓉病院の系列の一つであるグループホーム「あおぞら」を見学させていただきました。成瀬台から車で30分くらいで行け、芙蓉病院の一角にあります。とても広い敷地を持ち、玄関に至る庭はいろいろな木や草花にあふれ、大きな縁台もあり、寛げる場が続き、楽しませてくれます。

グループホーム「あおぞら」を見学して

研修委員 堀内禮子

施設長から創設者の心にも触れた話をいただき、感銘を覚えました。皆さんで寛がれるフリースペースはとて大きく、庭に面した一面は大きなガラス窓で開放感あふれる所でした。一段高い所には掘り炬燵があり、皆さんが元気なスタッフに見守られ思い思いに過ごされています。個室は8畳位の広さ、ベッドや馴染みの家具は一部持ち込めるようです。トイレも各室にあり安心して感じる感じでした。

高齢者福祉施設見学者募集

期日：12月5日14:00～
場所：町田市内施設
先着8名 希望者は
遠藤 (090-8845-1807) まで
締切：11月30日

ダンケムジークの会
♪ 第58回コンサート ♪

秋こそ室内楽を!!
~~ 弦が織りなす季節の彩り ~



曲 目

弦楽八重奏曲 (メンデルスゾーン)
アヴェマリア (グノー)、八木節、そりすべり
いい日旅立ち、水色のワルツ 他

演 奏

C's (シーズ) アンサンブル

日 時 11月27日(日) 14:00~
会 場 ケアセンター成瀬地下デイサービスフロア

チケット 700円(飲み物付)

※10月27日(木)より住民の会事務局にて販売中 ※
(収益はケアセンター成瀬に寄付されます)

これからの催し物(予定)

- ・ダンケムジーク第58回コンサート 11/27(日)
- ・ボランティア親睦会 12/4(日)
- ・新春交流会 2017年1/15(日)
- ・きらく会 12/2(金) 12/15(木)
- ・資源回収 毎月第4月曜日 11/28 12/26 1/23



今年もあります!!
堆肥の宅配
別紙ご案内をご覧ください

★ 年末年始の
お楽しみ ★



ボランティア親睦会

12月4日(日) 正午~
(参加費 500円)

新春交流会

平成29年1月15日(日)
午後1時~
(参加費 1000円)

☆☆☆☆☆☆

どちらも会場はケアセンター成瀬
地下デイサービスフロアです。

会費納入のお願い

平成28年度会費未納の方は
下記の方法で納入をお願いします。

1 住民の会事務局窓口
(下記の時間帯に受付)

2 郵便振込

記号: 00120-7-725131

名義: ケアセンター成瀬住民の会

※ ご一報くだされば集金に伺います

ケアセンター成瀬住民の会事務局

住所 町田市成瀬台3-24-1

電話・FAX 042-729-0617

ホームページ: <http://ccnjk.com>

受付時間 月曜日~土曜日

10:00~16:30 (日曜・祝日休み)

※「ゆりの木会館」側からお入り下さい

編集後記

この秋、六本木ヒルズで珍しいファッションショーが開催された。障害を魅力に変えるバリアフリーな衣装を披露する「バリコレ」だ。

※「バリコレ」にあらず。

四肢の欠損や失明など様々な障害を持つ人達がそれぞれの特徴を個性として生かす装いに身を包みランウェイ(花道)を闊歩した。

病气や事故で下肢を失った女性グループは「切断ヴィーナス」という名前で登場し、カラフルな義足とチャームングなミニスカート姿をにこやかに披露。

中途失明の女性音楽家は手触りで色や柄の分かるドレスを着てピアノに向かい美しい声で弾き語りする。

出演者達の勇氣と力強さに触れ、観客席には驚きと感動が広がった。

「みんな違ってみんないい」という合言葉が浸透し障害がバリアでなくなる日が近いことを実感する秋の午後だった。

(S・K)